

○10月17日（金）11:30～12:00

ジェトロシカゴセンター（大阪市シカゴ事務所）訪問

（場所）ジェトロシカゴセンター

大阪市シカゴ事務所が入居しているジェトロシカゴセンターを訪問し、同センター所長と情報交換するとともに大阪市シカゴ事務所のオフィスを視察しました。



○10月17日（金）12:30～14:30

ネイビーピア視察（場所）ネイビーピア

シカゴではミシガン湖やシカゴ川が都心近くにあって親しみやすい水辺環境を市民に提供していますが、1995年オープンのネイビーピアは、ミシガン湖畔から突き出した栈橋で、コンベンション施設や遊園地を備え、年間800万人が訪れるシカゴで最も人気の高いランドマークのひとつです。詳しい説明とともに実際に見る現場の様子は、水都の充実を目指す大阪市のまちづくりにとって参考になりました。

<ネイビーピア側説明者>ギャビン行政関係・特別運営部長



○10月17日（金）15:00～16:00

ワールド・ビジネス・シカゴ（WBC）訪問

（場所）ワールド・ビジネス・シカゴ

WBCは、シカゴ地域への企業、観光客の誘致を目的とするシカゴ市長をトップとする非営利組織で、大阪・シカゴ姉妹都市交流活動にも協力しています。大阪での誘致活動の参考とすべく、シカゴPRビデオの視聴や意見交換などによりその活動内容を把握しました。

<WBC側説明者>バルトコスキー国際ビジネス部長



○10月17日（金）16:30～17:00

メラメドCME（シカゴ・マーカンタイル取引所）グループ 名誉会長表敬訪問

（場所）CMEグループ本社

9月初旬、シカゴ市長の特別代理として大阪市を訪問したレオ・メラメドCMEグループ名誉会長を表敬訪問し、同氏に大阪訪問の謝意を表すとともに、今回のシカゴ訪問の目的を説明しました。メラメド名誉会長からは、シカゴはオープンなまちであり、自分としても、とりわけ日本からの客は歓迎したいし、逆に、訪日の際には大阪にも訪問したい旨返答されました。また、同氏に金融経済状況を質問したところ、CMEグループとしては経営は順調であるが、米国並びに世界経済については景気の後退局面という厳しい状況にある、但し、日本はすでに危機を体験しているのでうまく乗り切るだろうとのコメントがなされました。



○10月17日（金）18:30～20:00

在シカゴ日本総領事、大阪企業現地トップとの意見交換会 （場所） ペニンシュラホテル

在シカゴ日本総領事館並びに、シカゴ地域に立地する大阪企業の方々に、大阪・シカゴ両市間の姉妹都市交流事業並びに大阪市シカゴ事務所への日頃の協力に対し謝意を表するとともに、今後更なる交流活動の進展に向けて意見交換しました。

○10月18日（土）10:00～11:00

大阪ガーデン再整備完成式典出席 （場所） ジャクソンパーク内大阪ガーデン

大阪ガーデンはシカゴ市内唯一の日本庭園で、元々は1893年コロンビア世界博覧会が同地で開催された折、日本政府によって作られ、1993年姉妹都市20周年記念事業として大阪市も25万ドル負担して修復されたのを記念に大阪ガーデンと命名されたものです。しかし再整備以来15年の歳月が経過し、景観が乱れるとともに設置物の損傷も激しくなったため、このたび35周年を記念してシカゴ市により再整備されました。再整備完成式典は、快晴のもと、柏木副市長、シカゴ市ハベル国際部長の参加を得て、大阪ガーデンの入口の前で、盛大に開催されました。柏木副市長は挨拶の中で、今回シカゴ訪問で受けた歓迎に謝意を述べたほか、大阪市シカゴ事務所設置50周年、姉妹都市提携35周年を迎えられたことに対し、先人の努力に敬意を表すとともに、今後ともこの関係が続くことを祈念してひとつの言葉を紹介しました。それはOSAKAの最後尾にSを足して「OSAKAS」という造語で、逆から読むと、「さかさ」となり、夢を咲かそうという意味になるので、子孫に思いを伝えるために、皆さんも覚えてほしいと述べました。なお、式典の最後に記念の植樹を行い、傍らに記念碑を設置しました。その後、記念撮影、庭園散策を行ったほか、集まったシカゴ市民に大阪市の安全でおいしい水「ほんまや」を配布し、PRを行いました。柏木副市長は現地プレス（KBCテレビやシカゴ新報）から取材を受けました。



<次第>

- ・シカゴ琴グループによる演奏
- ・開会の言葉：シカゴ市市長室 ハベル国際部長
- ・挨拶：シカゴ姉妹都市プログラム大阪委員会 ヒル共同委員長
- ・挨拶：在日本国総領事館 加藤首席領事
- ・挨拶：シカゴ市公園局 ビアアジアコミッショナー代理
- ・挨拶：大阪市 柏木副市長
- ・植樹式：大阪市 柏木副市長  
シカゴ市公園局 ビアアジア コミッショナー代理  
在シカゴ日本国総領事館 加藤首席領事  
シカゴ姉妹都市プログラム大阪委員会 ヒル共同委員長
- ・閉会の言葉：シカゴ市市長室 ハベル国際部長

○10月18日(土) 11:30～12:15

シカゴ大学(ロビーハウス)視察 (場所)シカゴ大学(ロビーハウス)

大阪ガーデンからすぐ近くに立地するシカゴ大学構内にあるロビーハウスを視察しました。ロビーハウスとは、世界的な建築家で、シカゴにゆかりの深いフランク・ロイド・ライトの設計による建造物で、現在は歴史的建造物として常時一般に開放されています。

<ロビーハウス側説明者>フランク・ロイド・ライト財団スウィニー保存部長

○10月18日(土) 12:30～12:50

南部シカゴ大学名誉教授宅訪問 (場所)南部シカゴ大学名誉教授宅

大阪市立大学名誉教授でノーベル物理学賞を受賞された南部陽一郎シカゴ大学名誉教授のご自宅を大阪市長親書、大阪市立大学長親書を携えて訪ね、ノーベル賞受賞の決定について柏木副市長からお祝いの言葉を述べました。南部名誉教授は、我々の訪問に対し謝意を示されるとともに、これまで、年2～3回は日本を訪れ、大阪大学で講義をする機会などもあり、今年の春にも大阪を訪ねてきた旨述べられました。



また大阪市立大学勤務時代の理学部の校舎の写真や当時の先生の論文のコピーをお見せしたところ大変懐かしくご覧になっておられました。

○10月18日(土) 13:00～14:00

シカゴ大学関係者との意見交換会

(場所)シカゴ大学インターナショナルハウス

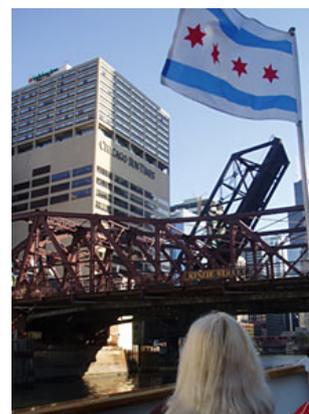
シカゴ大学への留学生が利用するインターナショナルハウスを訪問し、フォス東アジア研究所部長や日本からの留学生等とシカゴ大学と日本とりわけ大阪との交流について昼食を摂りながら情報交換しました。



○10月18日(土) 15:30～17:00

河川からの市内視察(建築ツアー) (場所)シカゴ川

シアーズタワーやトリビューンタワーといった高層ビルなど有名な建築物を有するシカゴの街並みやネイビーピアを、川を移動する船から観賞し、水辺の魅力を取り入れたシカゴのまちづくりを勉強しました。



(参考)大阪・シカゴ姉妹都市提携35周年記念にかかる副市長のシカゴ市出張について  
趣旨:大阪・シカゴ姉妹都市提携35周年の機を捉え、大阪セミナーの実施など大阪のプロモーションを図るほか姉妹都市提携35周年記念事業に参加する。

期間:2008年10月15日(水)～10月20日(月) 6日間

出張者：柏木副市長、政策企画室 藤田都市間交流担当課長、同室 植田都市間交流担当係長（通訳）、計画調整局 藤原都市プロモーション担当係長

出張先：アメリカ合衆国 シカゴ市

概要：大阪セミナー実施、大阪ガーデン再整備完成式典出席、関西空港プロモーションほか

その他：別途、関西空港プロモーション（大阪セミナーを含む）として、計画調整局 立田計画部長、関西国際空港株式会社 堀之内常務取締役、同社井坂氏が参加。また大阪セミナー等には大阪商工会議所 大林経済産業部ベンチャー振興担当副主任も参加

日程：

第1日 10月15日（水）

17:15 関西国際空港発（UA 886） ※サンフランシスコ経由  
20:16 シカゴ着

第2日 10月16日（木）

9:00 シカゴ商品取引所（CBOT）訪問  
11:30 デイリー シカゴ市長表敬訪問  
15:00 大阪セミナー開催  
17:30 同レセプション開催  
20:00 姉妹都市関係者との意見交換会

第3日 10月17日（金）

10:00 ユナイテッド航空社訪問  
11:30 ジェトロシカゴセンター訪問  
12:30 ネイビーピア視察  
15:00 ワールド・ビジネス・シカゴ訪問  
16:30 メラメドCMEグループ名誉会長表敬訪問  
18:30 シカゴ総領事等との意見交換会

第4日 10月18日（土）

10:00 大阪ガーデン再整備完成式典出席  
11:30 シカゴ大学視察（ロビーハウス）  
12:30 南部シカゴ大学名誉教授訪問  
13:00 シカゴ大学関係者と意見交換会  
15:30 河川からの市内視察（建築ツアー）

第5日 10月19日（日）

7:05 シカゴ発（UA 831） ※サンフランシスコ経由

第6日 10月20日（月）

16:04 関西国際空港着

#### 14. シカゴ・ジャズ・コンサート～YOKO NOGE & JAZZ ME BLUES～の開催（実施地：大阪市）

大阪・シカゴ姉妹都市提携 35 周年を記念して、シカゴでジャズシンガーとして活躍し、新聞記者、シカゴ姉妹都市プログラム大阪委員会共同委員長の肩書きを併せ持つ、野毛洋子氏らを迎え、平成 20 年 11 月 26 日（水）18:00～19:00 帝国ホテル大阪にてシカゴ・ジャズ・コンサート～YOKO NOGE & JAZZ ME BLUES～を開催しました。

会場には、一般市民招待者と姉妹都市協会参加者約 100 名が訪れました。



演奏者は、シカゴからシンガーでピアニストの野毛洋子氏、野毛氏の夫でソプラノ・サクソ奏者のクラーク・ディーン氏に、大阪のメンバーの畑ひろし氏（ギター）、ベーカー・土井氏（ドラムス）、中島教秀氏（ベース）が加わり、合計5名でのセッションが繰り広げられました。

コンサートは、ジャズの定番から、民謡をアレンジしたものまで、バラエティに富んだ曲の数々が披露され、本場シカゴの軽妙なスイングで、会場は楽しい雰囲気になりました。

途中、野毛氏は、シカゴの現在の様子や直前に行われた大統領選のエピソードなど、現地の興味深い話を交えながら進行し、観客の心を捉えて離さないステージでした。

コンサートの後は、夜景を楽しめるパーティ・スペースに会場を移し、姉妹都市協会主催の交流会が開催されました。開会にあたり、前月シカゴ市を訪れた柏木 孝大阪市副市長が挨拶し、野毛さん夫妻を歓迎するとともに、コンサートが開催できたことに対する謝意を述べました。その後、エドワード・ドン アメリカ総領事による乾杯の発声でスタートしました。野毛氏夫妻は、姉妹都市協会のたくさんの会員の方々に呼び掛けられ、歓談したり、一緒に写真に納まるなどしながら、大阪側の方々と親交を深めました。終盤には、シカゴからのおみやげをかけた野毛氏とのジャンケン大会もあり、和やかな中、お開きとなりました。



（参考）野毛洋子（のげ ようこ）氏について

シンガー／ピアニスト。大阪生まれ。今宮高校時代に伝説のブルース・ギタリスト、エルモア・ジェームスに出会い、ブルースにはまる。大学時代にヤマハ・ポプコンの関西地区特別賞を受賞。その後、ヨーコ・ブルースバンドを結成し、バンドコンテスト番組のハローヤングでグランプリを獲得し、ビクターから大阪弁で痴漢を歌ったブルース「おっさん、何するンや」でデビュー。アルバム「ヨーコ」を発表。84年に渡米し、ジャズ・ミー・ブルースを結成。99年にシカゴ・ブルース・フェスティバルに日本女性として初めてバンドリーダーとして出演し注目を浴びた。その後、上海ジャズ・フェスティバルなど、海外にも活躍の場を広げている。音楽活動のほか、日本経済新聞記者、シカゴ・アジア・アメリカン・ジャズ・フェスティバルの運営、シカゴ市姉妹都市委員会の大阪共同委員長を務めるなど、複数の顔を持つ。2005年にシカゴのコロンビア大学から活躍するアジア人女性を対象にした女性戦士賞を受賞、2006年、有力新聞社、シカゴ・トリビューンがその年の最も活躍したアーティストに贈るシカゴアン・オブ・ザ・イヤー賞を受賞した。2007年8月にはビクター・エンターテインメントからヨーコ・ブルースバンドのアルバムの再販が決まった。

### Ⅲ. 資料

#### 1. 大阪・シカゴ姉妹都市提携 35 周年記念事業実行委員会について

##### (1) 趣旨

平成 20（西暦 2008）年の大阪市・シカゴ市姉妹都市提携 35 周年を記念し、これまでの交流により築かれた友好関係を基に、市民主体による一層の相互理解の促進と友好親善の進展を図るため、姉妹都市交流の認知度向上ならびに多数の市民が主体的に参加・参画する記念事業を構築することとし、関係機関が共同して実行委員会を組織して記念事業の円滑な実施に向け取り組むものとする。

##### (2) 構成団体

大阪・シカゴ協会  
大阪市  
財団法人 大阪国際交流センター  
財団法人 大阪 21 世紀協会  
その他記念事業の実施に賛同・協力するもの

##### (3) 設置

平成 20（2008）年 5 月

##### (4) 実施事業

記念事業の企画および実施  
関係機関・団体との連絡調整  
その他目的達成上必要な事項

##### (5) 実施事業のイメージ

###### ① 実行委員会主体事業

- ・ 姉妹都市交流の情報発信（既存の話題性の高い事業との連携、ホームページによる情報提供等）
- ・ 市民主体による事業実施（NPO 等による事業企画、実施）

###### ② 他団体実施事業

- ・ シカゴとの交流実績のある市民団体等による独自記念企画の情報集約・冠事業化

## 大阪・シカゴ姉妹都市提携 35 周年記念事業実行委員会 規約

(名称)

第 1 条 本委員会は、大阪・シカゴ姉妹都市提携 35 周年記念事業実行委員会と称する。

(目的)

第 2 条 本委員会は、平成 20 (西暦 2008) 年の大阪市・シカゴ市姉妹都市提携 35 周年を記念する事業の円滑な実施を目的とする。

(事業)

第 3 条 前条の目的を達するため、本委員会は次の事業を行う。

- (1) 記念事業の企画および実施
- (2) 関係機関・団体との連絡調整
- (3) その他目的達成上必要な事項

(役員)

第 4 条 本委員会に次の役員を置く。

- 委員長 1 名
- 副委員長 1 名
- 委員 若干名
- 監事 1 名

2 委員長は委員の互選による。委員長は本委員会を代表し、会務を統括する。

3 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代行する。

4 監事は本委員会の経理及び会務を監査する。

(経理)

第 5 条 本委員会の事業に必要な経費は、各団体等からの分担金収入、その他の収入による。

(解散)

第 6 条 本委員会は事業終了後、解散する。

(事務局)

第 7 条 本委員会の事務局を財団法人大阪国際交流センター内に置く。

(細目)

第 8 条 この規約の実施について必要な事項は、委員長が定める。

### 大阪・シカゴ姉妹都市提携 35 周年記念事業実行委員会 委員名簿

|      |         |                 |        |
|------|---------|-----------------|--------|
| 委員長  | 世 一 秀 直 | 大阪・シカゴ協会        | 会 長    |
| 副委員長 | 菊 地 宏   | 大阪・シカゴ協会        | 副会長    |
| 委 員  | 山 本 仁   | 大阪市             | 政策企画室長 |
| 〃    | 小 橋 京 子 | 財団法人 大阪国際交流センター | 常務理事   |
| 〃    | 名 倉 嘉 史 | 財団法人 大阪 21 世紀協会 | 執行理事   |
| 監 事  | 植 田 和 則 | 植田税理士事務所        | 税理士    |

## 2. 大阪・シカゴ姉妹都市提携 35 周年の歩み

|            |      |  |
|------------|------|--|
| 1958(S33)年 | 2/14 | 大阪市シカゴ事務所を設置（貿易の斡旋、商品見本の展示など）  |
| 1971(S46)年 | 4/26 | 大阪商工会議所とシカゴ商工会議所がパートナー提携   |
| 1973(S48)年 | 11/9 | 大島市長、大丸市会議長がシカゴ市を訪問（パートナー都市提携）   |
| 1983(S58)年 | 11月  | イリノイ州政府駐日事務所を大阪に設置   |
| 1984(S59)年 | 6月   | 大島市長がシカゴ市を訪問   |
| 1985(S60)年 | 8月   | シカゴ市代表団（団長：H. ワシントン・シカゴ市長）一行が来阪  |
| 1986(S61)年 | 7月   | シカゴ・コミュニティ合唱団が来阪し、親善公演を実施  |
|            | 10月  | シカゴー大阪文化交流、シカゴ市親善使節団の来阪（シカゴジャズの公演）、大阪市親善使節団のシカゴ親善訪問（ジャズの公演）              |
|            | 12月  | 見本市会場の交流決定（シカゴ・マコーミック展示場とインテックス大阪）                                       |
| 1987(S62)年 | 4月   | ハロルド・ワシントン氏がシカゴ市長に再選   |
|            | 6月   | シカゴ市立マレー小学校児童一行が天王寺小学校を訪問  |
|            | 8月   | 大阪市議員海外調査団一行（20名）シカゴ市を訪問   |
|            | 11月  | ハロルド・ワシントン シカゴ市長急逝   |
|            | 12月  | ユージン・ソイヤー氏がシカゴ市長に就任  |
| 1988(S63)年 | 6月   | シカゴ・ジャパン・フェスティバルへ桂 枝雀さん（英語落語）一行、サウス・サイド・ジャズ・バンド、憂歌団、ケイコ・フジイ・ダンス・カンパニーを派遣 |
|            | 8/17 | 大多助役が日米市長及び商工会議所会頭会議の予備会議出席後、シカゴ市長を表敬訪問                                  |
| 1989(H元)年  | 2/9  | シカゴ美術館葺東洋部長が市長を表敬訪問  |
|            | 3/22 | 大阪・シカゴ協会設立   |
|            | 4/24 | リチャード・マイケル・デイリー氏がシカゴ市長に就任  |
|            | 8/7  | シカゴ市親善使節ミス カラ・ダンさんが市長を表敬訪問   |
| 1990(H2)年  | 2/15 | シカゴ美術館ウッド館長が本市を表敬訪問（大多助役応対）  |
|            | 4月   | シカゴ交響楽団の大阪公演   |
|            | 7月   | 姉妹都市市長会議、国際水都首長会議にシカゴ市姉妹都市委員会ステパン委員長が参加                                  |
| 1991(H3)年  | 4月   | リチャード・M. デイリー氏がシカゴ市長に再選  |
|            | 6月   | シカゴ市立マレー小学校児童一行が天王寺小学校等を訪問   |
|            | 7月   | 米国行政視察団（シカゴ、ロサンゼルス、ニューヨークの各市行政担当者20名）が市長を表敬訪問                            |
|            | 7月   | シカゴ教育視察団が来阪  |
|            | 7月   | 第1回シカゴ日本語弁論大会受賞者ケイ・アサキさんが来阪  |
|            | 7月   | シカゴでの「シスター・シティ・インターナショナル記念総会」に文化使節として琵琶演奏家の山崎旭萃さんら5名を派遣（協力：大阪・シカゴ協会）     |
|            | 8月   | シカゴ リンカーン動物園から天王寺動物園へシシオザル(オス4匹、メス1匹)寄贈                                  |

- 8月 柳井副議長が海外出張中、シカゴ市を訪問
- 11月 東洋陶磁器美術館の所蔵品（安宅コレクション）がシカゴ美術館をはじめ、サンフランシスコ、ニューヨーク各地で巡回展示（～1992年7月）
- 1992(H4)年 4月 西尾市長夫妻がシカゴ訪問。リチャード・M. デイリー市長と懇談（シカゴ都心部浸水事件が起こる）。シカゴ商品取引所見学
- 6月 シカゴ少年・少女合唱団、シカゴユース・シンフォニー・オーケストラの代表が磯村助役を表敬訪問（合唱団：市立東高校で公演（26日）、オーケストラ：大阪音大で演奏（28日）]
- 7月 米国行政視察団（シカゴ、ロサンゼルス、ニューヨークの各市行政担当者17名）が磯村助役を表敬訪問
- 7月 シカゴ研究生ジョセフ・マラハン氏が本市を表敬訪問（吉川副理事）
- 7月 シカゴでの日本語弁論大会受賞者マイルス・ウィクソン君が来阪（吉川副理事）
- 10月 シカゴ美術館ウッド館長夫妻が西尾市長夫妻と懇談
- 10月 産業交流センター研修生としてノルマンディ・ハンド姉妹都市交流担当部長が来阪
- 1993(H5)年 1月 トーマス・マイナーシカゴ姉妹都市委員会副会長、ミッドアメリカコミティ会長が本市を表敬訪問（室長、吉川副理事面談）
- 5月 大阪圏プロモーション・ミッション（団長：安部川澄夫 大阪商工会議所副会頭）の顧問として訪米した阪口助役が、シカゴ市のリチャード・M. デイリー市長を表敬訪問
- 5月 シカゴ オヘア空港の壁画作成のため画家の中井英夫氏を派遣（世界中のシカゴの姉妹都市への呼びかけて実施）
- 6月 シカゴで開催された第18回国際建築家連合（UIA）世界大会に大阪代表団（団長：高口恭行氏）が参加。シカゴ市を訪問したほか、関係者と意見交換
- 7月 シカゴでの日本語弁論大会 大阪・シカゴ協会賞受賞者ロビン・ゲリングスさん（18歳）が来阪（酒井副理事面談）
- 8月 第26回英語スピーチコンテスト特別賞の南有子さんと森上高司君をライオンズクラブの協力を得てシカゴ及びその近郊へ派遣
- 8月 シカゴ日本庭園（大阪ガーデン）整備協力事前調査のため、建設局花と緑の推進本部より職員派遣
- 9月 大阪市中央卸売市場の食品流通視察団がシカゴを訪問、サウス・ウォーターマーケット街を視察したほか、関係者と懇談
- 9月 シカゴで開催されたアメリカ海外旅行博覧会に大阪市海外観光宣伝実行委員会が参加、大阪観光キャンペーンを実施したほか、リチャード・M. デイリーシカゴ市を表敬訪問
- 10月 「大阪咲かそキャンペーン」をシカゴ・トリビューン紙の紙面にて実施（10月18日掲載 クロスワードパズル）
- 10月 シカゴ市代表団（団長：マギー・デイリー シカゴ市長夫人）が来阪、本市を表敬訪問（西尾市長・黒田議長）したほか、海遊館、大阪市立東洋陶磁美術館等を視察

- 11月 パートナー都市提携 20 周年記念事業：シカゴ デイズ in Osaka」(シカゴを紹介する写真展・講演会・映画観賞会等) を実施
- 1994(H6) 年 3月 「シカゴ デイズ in Osaka」アンケート回答者中シカゴ往復航空券当選者松崎まどかさんがシカゴ訪問。シカゴ・大阪姉妹都市委員会タキ委員長に面会
- 5月 シカゴ市姉妹都市プログラムのエドウィン・フークマン氏が来阪、阪口助役を表敬訪問したほか、大阪港、ATC、環境事業局住ノ江工場を視察
- 7月 米国行政視察団(シカゴ、ロサンゼルス、ニューヨークの各市行政担当者ら 18 名) が市長を表敬訪問。歓迎レセプションを実施(佐々木助役)
- 1995(H7) 年 3月 シカゴ姉妹都市委員会大阪委員会、シカゴ・ジャパン・ソサエティー、シカゴ商工会議所米国中西部会より阪神大震災の義援金 9300 ドルを收受
- 4月 大阪・シカゴ協会親善訪問団がシカゴ市を訪問。シカゴ市姉妹都市プログラム大阪委員会と交流
- 4月 リチャード・M・デイリー市長が再選(3 期目)
- 5月 山幡経済局長他、リチャード・M. デイリー市長の就任式に出席
- 5月 シカゴ市元市会議員デュプリー夫妻来阪、大阪城、四天王寺を視察
- 6月 佐々木助役がシカゴ市ジャクソン公園内大阪ガーデン開園式に出席
- 6月 シカゴ・北カリフォルニア日本商工会議所教育交流プログラムにより教職者など 14 名が来阪し、永田教育次長他を表敬訪問。大阪国際交流センターにて歓迎レセプションを開催
- 7月 シカゴ教育団が来阪し、本市を表敬訪問(教育委員会事務局渡辺副理事)
- 7月 英語・ドイツ語スピーチコンテスト入賞者が本市を表敬訪問(磯村助役)
- 7月 シカゴ市文化局が行う芸術・技術訓練プログラム「ギャラリー37」へ紙漉造形作家 明松(かがり) 政二氏を派遣
- 8月 シカゴ日本語スピーチコンテスト入賞者セオドア・ベンソン君が来阪
- 9月 デュ・ポール大学ジョン・リーヒ教授と学生 2 名が来阪(木村国際交流課長)
- 10月 シカゴ マレー校教職員 23 名が来阪し天王寺小学校等を訪問。歓迎会を開催
- 1996(H8) 年 3月 桐山謙一社団法人大阪国際見本市委員会理事長が「ニュー・アース 96」(地球環境技術展) 出展協力依頼のためシカゴ商工会議所を訪問
- 3月 シカゴ文化局副局長ジム・ロー氏が「新都市の時代」国際シンポジウムのため来阪
- 6月 ロバート・フォーゲル シカゴ大学教授夫妻来阪、市長と会談したほか、市内施設を視察
- 6月 シカゴ・北カリフォルニア日本商工会議所教育交流プログラムにより教職員 14 名が本市を表敬訪問(永田教育次長他) したほか、森ノ宮小学校、城陽中学校、南高校を訪問
- 7月 天神橋筋商店会ギャルみこし一行(女性 10 名、世話役 2 名) が、シカゴ日本商工会議所設立 30 周年記念「Japan Festival」に参加するためシカゴ市を訪問し、リチャード・M. デイリー市長に磯村市長親書を手

- 交
- 7月 シカゴ教育団一行12名が、本市を表敬訪問（渡辺指導部長）
- 7月 シカゴ日本語スピーチコンテスト入賞者キース・ブートン君が来阪。本市（中橋副理事）と丸紅（中村副社長、大阪・シカゴ協会会長）を表敬訪問
- 8月 秋山関西電力社長が磯村市長の親書を携えシカゴ市、シカゴ大学等を訪問
- 10月 大阪市立美術館開館60周年記念・国際フォーラム「美術館の可能性を求めて」のパネリストのシカゴ現代美術館館長ケビン・コンジー氏他が本市を表敬訪問（磯村市長、阪口助役）
- 11月 大阪、シカゴ、瀋陽の3都市プログラムで日立造船株式会社のエンジニア2名がシカゴを訪問
- 1997(H9)年 4月 大阪市代表団（団長：磯村市長、副団長：田中市会議長）が、サンフランシスコ市との姉妹都市提携40周年記念事業参加後、シカゴ市を訪問。リチャード・M・デイリー市長を表敬訪問したほか、ジャクソン公園内大阪ガーデンでの桜の植樹式、シカゴ美術館の視察、シカゴ・大阪姉妹都市委員会のロン・ギブン、野毛洋子共同会長らとの懇談に出席
- 6月 シカゴ・北カリフォルニア日本商工会議所教育交流プログラムにより教職員14名が本市を表敬訪問。国際交流センターでの歓迎会に参加したほか日東小学校、墨江丘中学校、西高校を訪問
- 6月 シカゴ教育団（EGI）一行29名が、本市を表敬訪問（渡辺指導部長）
- 7月 シカゴ日本語スピーチコンテスト入賞者マイケル・ベキアレス君が来阪し、本市（中橋副理事）と丸紅（中村常任顧問、大阪・シカゴ協会会長）を表敬訪問
- 11月 シカゴ・大阪姉妹都市委員会共同委員長野毛洋子夫妻が来阪、磯村市長、田中前市会議長等を表敬訪問したほか、大阪・シカゴ協会他主催「ジャズ・ライブを楽しむ集い」に出演
- 1998(H10)年 3月 日本文化塾四季舞学舎主催大和文化プログラム（着物を使つてのショー：本年シカゴで公演予定）が京都都ホテルにて開催（勝田外事主幹他）
- 6月 シカゴ・北カリフォルニア日本商工会議所教育交流プログラムにより教職員15名が来阪、大阪市役所での歓迎会に出席したほか平尾小学校、高津中学校、東高校を訪問
- 7月 シカゴ日本語スピーチコンテスト入賞者エディー・フォーリー君が来阪。本市（中橋副理事）と丸紅（中村常任顧問、大阪・シカゴ協会会長）を表敬訪問
- 8月 大阪シカゴ親善訪問団（団長：中村龍平 大阪・シカゴ協会会長、団員10名）がシカゴとの25周年記念事業の一環として、シカゴ、サンフランシスコ、ロサンゼルスを訪問
- 8月 シカゴとの25周年記念事業の一環として、茂山千之丞さん他4名がシカゴを訪問し、狂言公演を実施
- 9月 野毛洋子氏を含むシカゴのジャズ・ミュージシャンによるジャズ・コンサート、シカゴ・ストリング・アンサンブルによるクラシック・コン

- サートを大阪市内で開催。併せてシカゴ・マーレー・ラングイッジ・スクール・アカデミーの学生、教職員 26 名が来阪し、天王寺小学校でのジャズのワークショップに参加したほか、高津中学校を訪問
- 10 月 ロナルド・ギブン シカゴ・大阪姉妹都市委員会共同委員長をはじめとするシカゴビジネス団が GBOC に参加するため来阪、水谷経済局長を表敬訪問したほか、都ホテル大阪で開催された大阪・シカゴ提携 25 周年記念事業実行委員会（中村龍平委員長）主催歓迎レセプションに出席
- 1999 (H11) 年 2 月 リチャード・M・デイリー市長が再選（4 期目）
- 6 月 シカゴ・北カリフォルニア日本商工会議所教育交流プログラムにより教職員 15 名が来阪、大阪市役所での歓迎会に出席したほか平尾小学校、高津中学校、東高校を訪問
- 7 月 シカゴ日本語スピーチコンテスト入賞者オーさん（シカゴ大学学生）が来阪し、本市（木村国際交流担当部長）と丸紅（中村常任顧問、大阪・シカゴ協会会長）を表敬訪問
- 10 月 田中義一市議員を団長とする大阪市議員団（19 名）がシカゴ市、ニューヨーク市等を訪問
- 12/31 シカゴ市主催ミレニアム事業に有田典代氏（関西国際交流団体協議会事務局長）が招待され、磯村市長の親書を携え参加
- 2000 (H12) 年 2/18 大阪・シカゴ協会等の主催によるロバート・ルーダン 米国総領事を囲む会を開催
- 5 月 シカゴスピーチコンテスト入賞者ジェイソン・ジョーンズ君（ディユポール大学）が来阪し、本市（木村国際交流担当部長）と丸紅（中村龍平大阪・シカゴ協会会長）を表敬訪問
- 7/28 マサチューセッツ工科大学ジェローム・アイザック・フリードマン教授（ノーベル物理学賞受賞者、シカゴ出身）が表敬訪問（磯村市長）
- 8 月 土崎助役が大阪商工会議所主催の米国経済使節団に同行し、シカゴ商工会議所、在シカゴ蕨中総領事と懇談、シカゴ美術館、産業科学博物館等を視察
- 10/31 シカゴ市民コーラスグループ「アバウンディング・ライフ合唱団」が来阪、井越助役を表敬訪問し、国際交流センターにおいてゴスペル・コンサートを開催
- 2001 (H13) 年 10/24 ロナルド・ギブン シカゴ姉妹都市プログラム大阪委員長が表敬訪問（磯村市長）
- 2002 (H14) 年 7/15 なんばハッチのオープンにあわせて、野毛洋子 シカゴ姉妹都市プログラム大阪委員長とバリー・ドリンスシカゴ市市長室スペシャルイベント副部長が来阪し、本市を表敬訪問（磯村市長）
- 7/16 湊町リバープレイスがオープン、16 日、17 日にシカゴからアーティストを招聘し、なんばハッチにおいて大阪－シカゴ ブルースフェスティバルを開催
- 10/21 シカゴ姉妹都市プログラム大阪委員会のボブ・カー委員長が表敬訪問（磯村市長）
- 2003 (H15) 年 2 月 リチャード・M・デイリー市長が再選（5 期目）

- 4/28 シカゴ美術館ラブロフ講堂にてシカゴ・大阪姉妹都市提携 30 周年記念式典が開催（シカゴ大阪姉妹都市委員会主催）。安藤忠雄氏講演
- 5/28 大阪・シカゴ姉妹都市提携 30 周年記念事業実行委員会設立
- 5/28 シカゴグラントパークにおけるシカゴ・ブルース・フェスティバルにおいて大阪レセプション開催
- 6/23 シカゴ市日本商工会議所主催 米国教育交流視察団が来阪。天満中などを視察したほか、後藤教育次長を表敬訪問
- 6/23 シカゴ市において、シカゴ市日本商工会議所主催による姉妹都市提携 30 周年記念事業として、桂三枝さんによる創作落語会を実施。コメディスクールを訪問したほか、日本の話芸についての講演を実施
- 7/4 大阪・シカゴ姉妹都市提携 30 周年記念事業実行委員会後援により、帝国ホテル大阪でシカゴフェア開催
- 7/4 シカゴ第 17 回日本語弁論大会 大阪・シカゴ協会賞受賞者ナオミ・シュロックさん来阪（～14 日）。8 日には木村国際交流担当部長、山田 大阪・シカゴ協会常任委員長を表敬
- 7/10 大阪・シカゴ姉妹都市提携 30 周年にあわせ、シカゴ市ホイットニー・ヤング・マグネット高校生一行が来阪（～14 日）。11 日には大阪市立高校と交流（団長：ユキコ・シュロック 一行 16 名）
- 7/11 大阪・シカゴ姉妹都市提携 30 周年記念 大阪・シカゴ都市フォーラムを開催（於：大阪国際交流センター）
- 7/12 大阪・シカゴ姉妹都市提携 30 周年記念 大阪ーシカゴブルースフェスティバル 2003 を開催（於：なんば Hatch）（～13 日）
- 12/5 シカゴ市アシエルト外国語教育部長ほか 2 名 来阪（姉妹校プログラムについて）し、大阪国際学校、市立南高校等を視察したほか、教育委員会と面談（～11 日）
- 2004 (H16) 年 4/21 關市長が都市再生プロモーションのため米国出張（17 日～24 日）。21 日にシカゴ・大阪姉妹都市委員会、22 日にリチャード・M. デイリー シカゴ市長、ユナイテッド航空会社を訪問
- 5/5 新堂議員を団長とする大阪市会議員一行 5 名他が、米国国務省行財政視察プログラムに参加（4 日～10 日）し、5 日にシカゴ市、6 日にシカゴ・大阪姉妹都市委員会を訪問
- 6/6 井越助役がユナイテッド航空大阪・シカゴ直行便の開設にあわせ、シカゴ市を訪問（7 日～11 日）、式典に参加したほか、関係者を訪問
- 6/20 シカゴ市日本商工会議所主催 米国教育交流視察団が来阪。敷津小などを視察したほか、後藤教育次長を表敬訪問（～23 日）
- 7/10 シカゴ第 18 回日本語弁論大会 大阪・シカゴ協会賞受賞者ミッシェル・カーンさんが来阪（～16 日）。12 日に木村国際交流担当部長、西田大阪・シカゴ協会会長を表敬訪問
- 10/21 リチャード・M. デイリー シカゴ市長が来阪。大阪市役所を表敬訪問したほか、なんばウォークのシカゴギャラリーオープニング記念式典に出席
- 2005 (H17) 年 6/12 關市長が都市再生プロモーションのため米国出張（11 日～17 日）。12

|            |      |   |
|------------|------|---|
|            |      | 日に全米市長会議、シカゴ姉妹都市委員会主催のレセプションに出席、13日にリチャード・M. デイリー市長と懇談  |
|            | 6/19 | シカゴ市日本商工会議所主催 米国教育交流視察団来阪し、昭和中学校などを視察したほか、後藤教育次長を表敬表敬（～22日）   |
|            | 8/1  | シカゴ第19回日本語弁論大会 大阪・シカゴ協会賞受賞者ルーク・ウィケネッツ君が来阪（～9日）。4日に木村国際交流部長、足立大阪・シカゴ協会会長を表敬訪問  |
| 2006(H18)年 | 2/6  | 高野大阪市会議長が、都市再生、文化施策等の都市行政調査等のためシカゴ市を訪問。リチャード・M. デイリー市長（7日）、ロバート・カーシカゴ市姉妹都市委員会委員長（6日）、ウォルター・バーネット・Jrシカゴ市議会議員（7日）等を表敬訪問 |
|            | 6/19 | シカゴ市日本商工会議所主催 米国教育交流視察団が来阪（～20日）。中津南小などを視察したほか永田教育長を表敬訪問  |
|            | 6/23 | シカゴのウォルター・ペイトン高校と大阪市立高等学校が姉妹校提携   |
|            | 8/9  | シカゴ第20回日本語弁論大会 大阪・シカゴ協会賞受賞者のロス・カースリングさんが来阪（～16日）。11日に足立大阪・シカゴ協会会長を表敬訪問  |
| 2007(H19)年 | 3/16 | ノースウエスタン大学ビジネススクール ドナルド・ジェイコブズ名誉各部長他50名が、世界ものづくりサミットを契機とした市内企業との連携人材育成事業のため来日   |
|            | 5/31 | ロバート・カー シカゴ姉妹都市国際プログラム会長が關市長を表敬訪問。大阪市の経済施策・都市再生施策に関して意見交換   |
|            | 6/25 | シカゴ市日本商工会議所主催 米国教育交流視察団が来阪（～26日）。南高校などを視察したほか、永田教育長を表敬訪問  |
|            | 8/13 | シカゴ第21回日本語弁論大会 大阪・シカゴ協会賞受賞者アレクサンダー・ズック君が来阪（～20日）。15日に足立大阪・シカゴ協会会長を表敬訪問  |
|            | 9/12 | イリノイ州パトリック・クイン副知事が柏木副市長を表敬訪問。「河川を活かしたまちづくり」について共同声明   |
|            | 9/13 | 篠田研次シカゴ総領事が關市長を表敬訪問。2008年の大阪・シカゴ姉妹都市提携35周年記念事業に向けて意見交換  |
|            | 12/2 | 待場副議長が、シカゴ市（4日）及び同議会親善訪問（4日）、並びに同市における議員活動の調査（4日）及び経済（3日）、都市再生（5日）、教育施策（5日）、文化施策（5日）等の都市行政視察のためシカゴ市を訪問                |
| 2008(H20)年 | 1/27 | 2008大阪シティハーフマラソンにグレッグ・コストロ選手が参加（一般の部 男子 第2位）  |
|            | 2/24 | リチャード・M・デイリー市長が再選（6期目）  |
|            | 6/17 | ウォルター・ペイトン高校が大阪市立高校との姉妹校提携3周年を機に来阪（～26日）。大阪・シカゴ姉妹都市提携35周年記念植樹を行った（19日）ほか、本市を表敬訪問（24日）                                 |
|            | 6/24 | シカゴ市日本商工会議所主催 米国教育交流視察団が来阪（～25日）。夕  |

- 陽丘中学校などを視察したほか、永井教育長を表敬訪問
- 7/3 シカゴ姉妹都市プログラム大阪委員会ティモシー・ヒル共同委員長一行4人が来阪(～9日)。平松市長を表敬訪問(4日)したほか、健康福祉局、こども青少年局、大阪市立大学等と意見交換。市民交流イベント(姉妹都市協会主催納涼の夕べ、提携35周年記念水のイベント)にも出席
- 9/1 シカゴ・マーカントイル取引所(CME)グループレオ・メラメド名誉会長が、日経平均先物20周年記念シンポジウムに出席するため来阪(～3日)。平松市長及び柏木副市長を表敬訪問した(2日)ほか、35周年記念にかかるプレスカンファレンスを実施(3日)。これにあわせ、日経平均先物20周年記念シンポジウムにて35周年PRを行ったほか庁舎玄関ホールにてシカゴ写真展を開催(～12日)
- 10/15 柏木副市長が、姉妹都市提携35周年を記念して、大阪セミナーの実施、大阪ガーデン再整備完成式典への出席、ユナイテッド航空へのプロモーション等のためシカゴ市を訪問(～20日)。リチャード・M. デイリー市長を表敬訪問(16日)
- 11/26 シカゴ姉妹都市プログラム大阪委員会野毛洋子共同委員長夫妻が、姉妹都市提携35周年を記念して大阪のメンバーとともにシカゴ協会主催のシカゴ・ジャズ・コンサートに出演